

令和元年度ダイオキシン類環境モニタリング調査結果について

令和 2 年 1 2 月

岩手県環境生活部環境保全課

1 調査結果の概要

県では、毎年、ダイオキシン類対策特別措置法第 27 条第 1 項に基づき、県内の大気、公共用水域、地下水及び土壌について、ダイオキシン類による汚染の状況を調査しています。

令和元年度の調査結果は次の表のとおりであり、**全ての地点で環境基準を達成しました。**

調査対象		調査地点数	調査回数	調査結果 (濃度分布)	環境基準	単位※1
大気環境	一般環境	5 地点	年 4 回	0.0048～0.012	0.6 以下 (年平均値)	pg-TEQ/m ³
	沿道	1 地点		0.0051		
	発生源周辺※2	4 地点		0.0044～0.014		
公共用水域	水質	36 地点	年 1 回	0.033～0.22	1 以下	pg-TEQ/L
	底質	36 地点		0.10～2.6	150 以下	pg-TEQ/g
地下水		7 地点		0.021～0.075	1 以下	pg-TEQ/L
土壌	一般環境	7 地点		0.000045～2.2	1,000 以下	pg-TEQ/g
	発生源周辺※2	45 地点	0.14～43			

※1 単位の「pg(ピコグラム)」は1兆分の1グラムを意味し、「TEQ」は測定されたダイオキシン類を、ダイオキシン類の中で最も毒性が強いとされる2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-p-ダイオキシンの毒性に換算した量(「毒性等量」という)。

※2 本県の主な発生源は、廃棄物焼却施設。

2 今後の対応

令和2年度も調査を継続中であり、今後も調査を実施していきます。

表1 環境大気中のダイオキシン類の調査結果

(大気環境基準 : 0.6pg-TEQ/m³以下)

区 分	調査地点	ダイオキシン類毒性等量濃度 (pg-TEQ/m ³)				
		年平均値	春季	夏季	秋季	冬季
一般環境 (一般的住居地域)	盛岡市津志田 ^{※1}	0.012	0.0073	0.0084	0.0099	0.021
	北上市芳町	0.0081	0.007	0.0046	0.0069	0.014
	大船渡市猪川町	0.0076	0.0047	0.0046	0.0039	0.017
	宮古市横町	0.0048	0.0041	0.0048	0.0039	0.0063
	二戸市荷渡	0.0058	0.0059	0.007	0.004	0.0062
沿 道	一関市三反田	0.0051	0.004	0.004	0.0051	0.0072
発生源周辺 (廃棄物焼却炉 の周辺地域)	盛岡市下田 ^{※1}	0.014	0.021	0.0075	0.0092	0.017
	宮古市小山田	0.0044	0.0039	0.004	0.0039	0.0057
	奥州市水沢佐倉河	0.0071	0.004	0.007	0.0083	0.009
	滝沢市大石渡	0.0045	0.0042	0.0045	0.004	0.0054

※1 盛岡市が測定を実施。

図1 令和元年度ダイオキシン類（環境大気）モニタリング調査地点

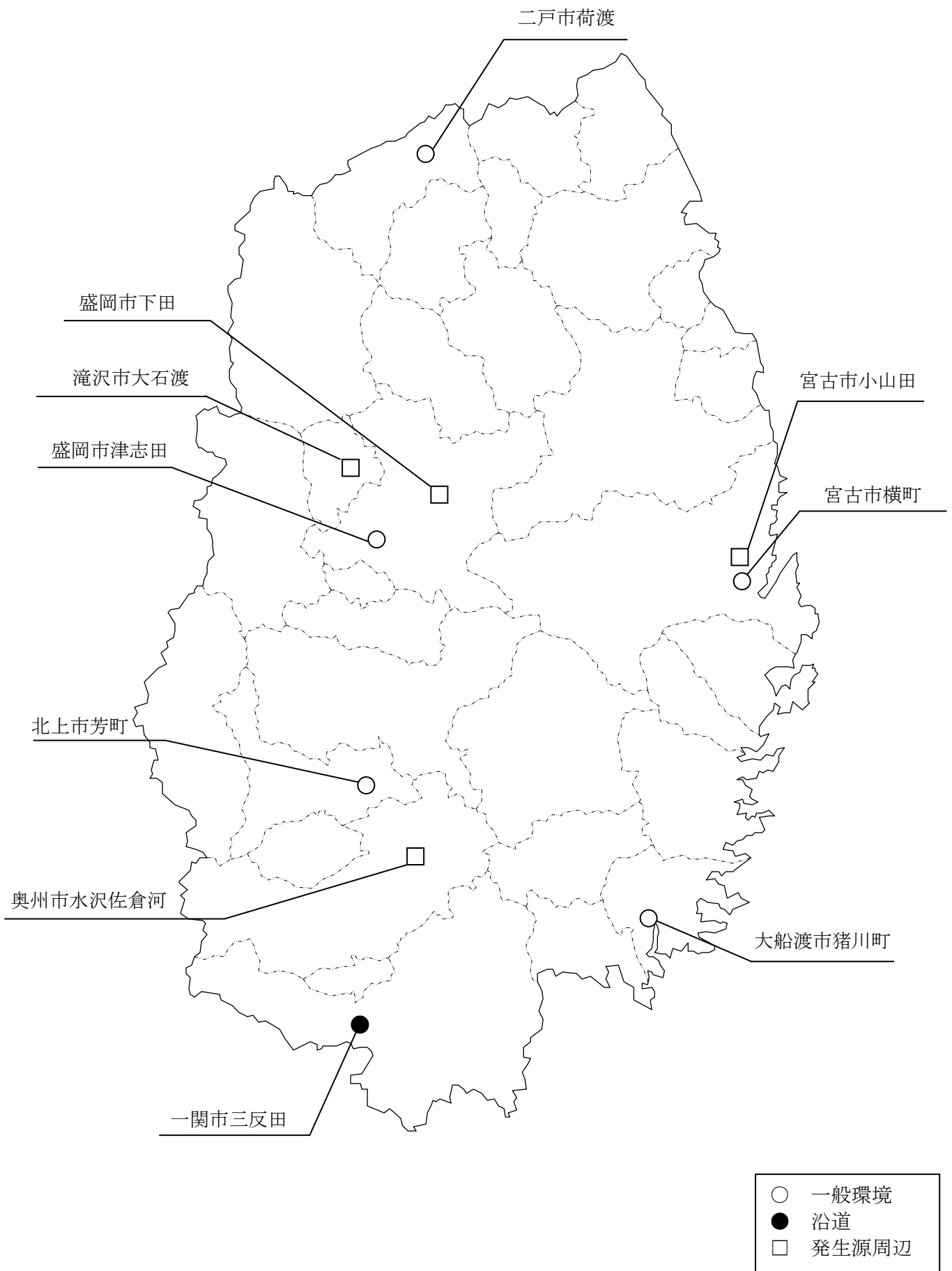


表2 公共用水域のダイオキシン類の調査結果

(環境基準：水質 1 pg-TEQ/L 以下、底質 150pg-TEQ/g 以下)

区分	調査地点		毒性等量濃度		調査地点		毒性等量濃度	
	水域名	地点名	水質	底質	水域名	地点名	水質	底質
河川	雫石川上流 葛根田川	葛根田橋	0.038	0.29	黄海川	樋口橋	0.14	0.21
	取染川	赤渕付近	0.035	0.13	甲子川	大渡橋	0.034	0.12
	上野沢	全農排水溝上流	0.034	0.16	盛川下流	佐野橋	0.037	0.14
	東又沢	東又沢橋上流	0.035	0.11	気仙川	姉齒橋	0.051	0.59
	北上川 (1)	岩崎橋	0.037	0.26	田代川上流	田老橋	0.034	0.10
	人首川	江雲橋	0.053	0.38	野津辺沢	砂防ダム上流	0.034	0.13
	衣川	衣川橋	0.047	0.17	小本川	惣畑橋	0.034	0.11
	胆沢川下流	再巡橋	0.048	0.13	久慈川下流	湊橋	0.040	0.49
	宿内川	宿内橋	0.089	2.6	玉川	もぐり橋	0.033	0.12
	豊沢川中流	新淵橋	0.047	0.12	安比川	合川橋	0.044	0.19
	稗貫川	稗貫川橋	0.036	0.13	馬淵川上流	府金橋	0.044	0.27
	猿ヶ石川	安野橋	0.037	0.38	久保川	赤子橋	0.22	1.0
	和賀川下流	九年橋	0.036	0.12	中津川中流 ※1	水道橋	0.037	0.14
	猿ヶ石川	札幌橋	0.035	0.11	乙部川 ※1	乙部橋	0.043	0.25
	金流川	天神橋	0.060	0.37	米内川 ※1	落合橋	0.036	0.13
	千厩川下流	松形橋	0.068	0.33	築川 ※1	寺沢橋	0.036	0.11
	湖沼	湯田ダム ※2		0.069	2.0			
海域	大船渡湾 (甲)	S-31	0.034	2.4	山田湾	S-9	0.039	1.1
	久慈湾	S-1	0.034	0.13				

注) 水質に係る濃度の単位は pg-TEQ/L、底質に係る濃度は pg-TEQ/g

※1 盛岡市が測定を実施

※2 国土交通省東北地方整備局が測定を実施

図2 令和元年度ダイオキシシン類（公共用水域）モニタリング調査地点

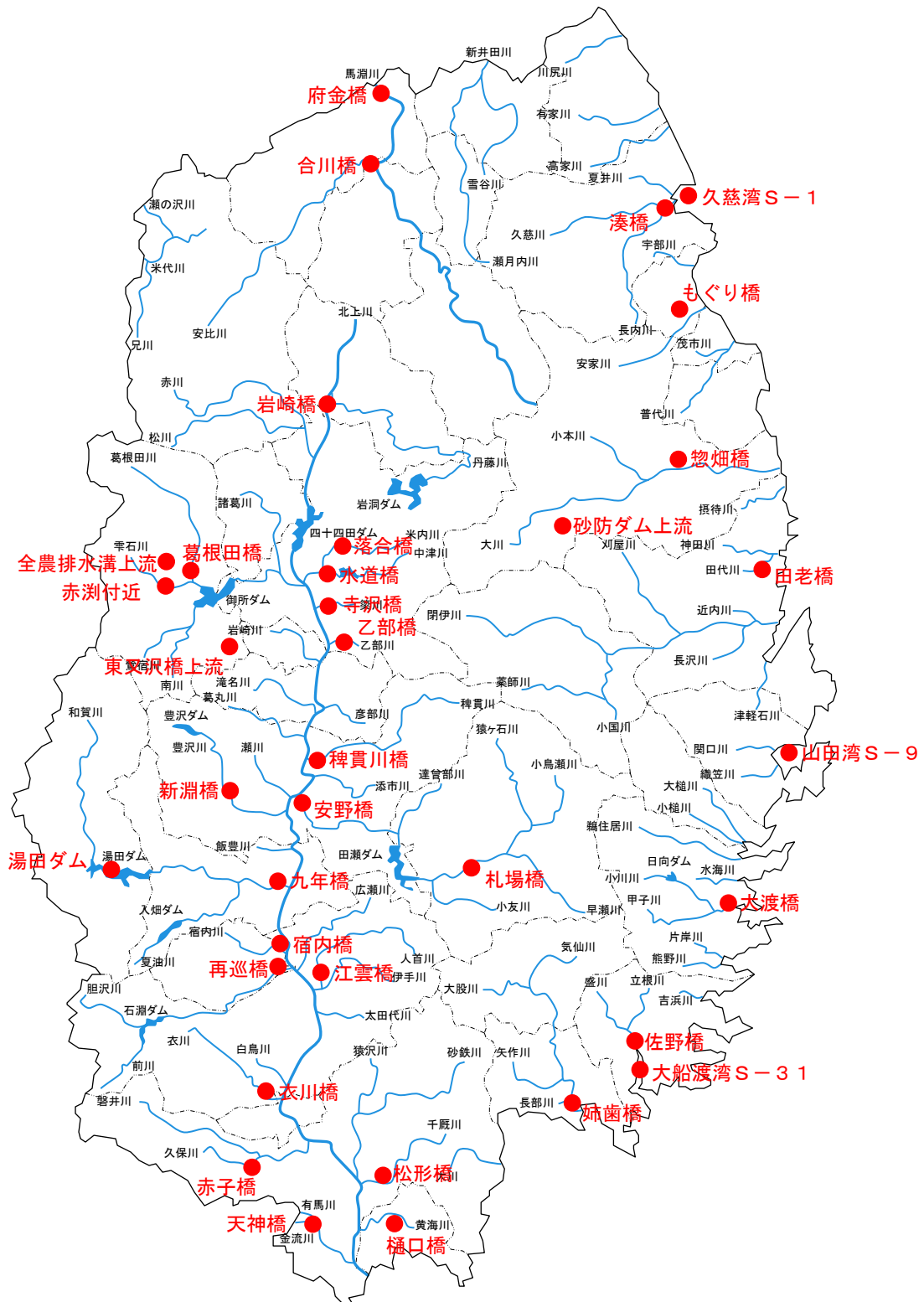


表3 地下水のダイオキシン類の調査結果

(水質環境基準：1 pg-TEQ/L 以下)

調査地点	毒性等量濃度
一関市狐禅寺	0.033
奥州市真城	0.021
雫石町七ツ森	0.034
岩泉町大川	0.033
普代村普代	0.033
九戸村江刺家	0.034
盛岡市上田*	0.075

備考) 濃度の単位は pg-TEQ/L

※ 盛岡市が測定を実施

図3 令和元年度ダイオキシン類（地下水）モニタリング調査地点

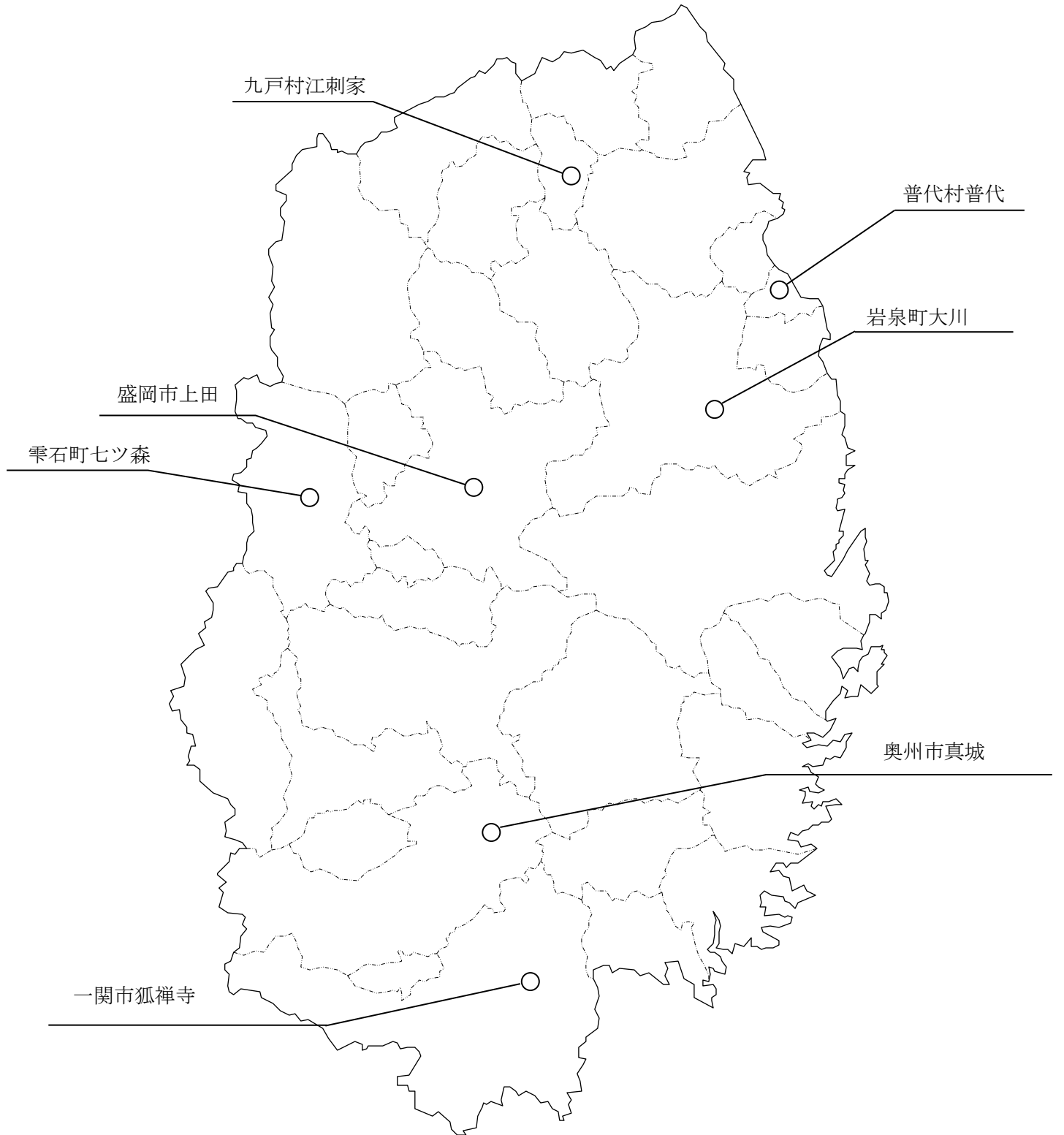


表4 土壌のダイオキシン類の調査結果

(土壌環境基準：1,000pg-TEQ/g以下)

区分	調査地点	毒性等量濃度	区分	調査地点	毒性等量濃度
一般環境	宮古市鴨崎町	0.000045	発生源周辺	C-1 奥州市水沢佐倉河鍛冶屋	7.9
	北上市相去町	2.2		C-2 奥州市水沢佐倉河鍛冶屋	7.9
	陸前高田市高田町	0.20		C-3 奥州市江刺愛宕大畑	18
	岩手町大字沼宮内	0.027		C-4 奥州市江刺愛宕土花	3.8
	大槌町新町	0.0015		C-5 奥州市水沢佐倉河鍛冶屋	3.5
	野田村大字野田	0.23		C-6 奥州市水沢佐倉河鍛冶屋	3.8
	盛岡市洪民	0.020		C-7 奥州市江刺愛宕中谷木	5.3
発生源周辺	A-1 一関市千厩町摩王	1.5		C-8 奥州市水沢工業団地	18
	A-2 一関市千厩町摩王	6.3		C-9 奥州市水沢佐倉河東深田	37
	A-3 一関市千厩町古ヶ口	10		D-1 葛巻町町道	12
	A-4 一関市千厩町古ヶ口	0.17		D-2 葛巻町町道	39
	A-5 一関市千厩町摩王	0.15		D-3 葛巻町町道	26
	A-6 一関市千厩町古ヶ口	2.8		D-4 葛巻町葛巻	3.9
	A-7 一関市千厩町千厩字町浦	0.29		D-5 葛巻町町道	43
	A-8 一関市千厩町千厩字町浦	0.14		D-6 葛巻町葛巻	1.3
	A-9 一関市千厩町古ヶ口	18		D-7 葛巻町葛巻	11
	B-1 二戸市下斗米十文字	0.48		D-8 葛巻町葛巻	1.1
	B-2 二戸市下斗米十文字	0.38		D-9 葛巻町葛巻	1.9
	B-3 二戸市下斗米細越	0.17		E-1 盛岡市松内字松内※	3.2
	B-4 二戸市金田一海老田	19		E-2 盛岡市松内字古川※	3.1
	B-5 二戸市下斗米十文字	2.3		E-3 盛岡市松内字松内※	30
	B-6 二戸市下斗米細越	5.9		E-4 盛岡市松内字梁場※	9.5
	B-7 二戸市下斗米十文字	6.1		E-5 盛岡市下田字古河川原※	0.26
	B-8 二戸市下斗米細越	7.2		E-6 盛岡市松内字松内※	0.5
	B-9 二戸市米沢家ノ上	0.42		E-7 盛岡市下田字古河川原※	0.15
				E-8 盛岡市下田字古河川原※	4.1
		E-9 盛岡市松内字在家※		7.8	

備考) 濃度の単位は pg-TEQ/g

※ 盛岡市が測定を実施

図4 令和元年度ダイオキシン類（土壌）モニタリング調査地点

